

季刊・オーディオアクセサリ

Audio Accessory

2021 SPRING 180

そうだ、オーディオ始めよう “躍進のミドルクラス” システムプラン



ますます自宅で“オーディオ三昧”



特別付録
ヴォーカル & ギター・デュオ
ふたりの一と
futarinote 高音質 CD サンプラー

俺に言わせろ!
オーディオ活性化提言
福田雅光、寺島靖国、山之内正、鈴木裕



AA誌の注目記事は
WEBでも楽しめます!

培ってきた伝統と最新技術を 融合させた 英国老舗ブランドの新機軸シリーズ

Text by
井上千岳
Chitake Inoue

Photo by 田代法生



CREEK Voyage CD

CDプレーヤー
¥350,000 (税別)

Specifications

<Voyage CD> ●DACタイプ:VELVET SOUNDテクノロジー AK4493EQ プレミアム AKM 32bit 768kHz ●CDメカ:Stream Unlimited CD80 slot drive ●デジタルフィルター:6×32bit、8-foldデジタルフィルター ●SN比:123dB ●THD + Noise:113dB ●出力インピーダンス:100Ω ●アナログバッファ:オペアンプ/OPA2134 ●RCバス:IN/IRセンサー、OUT/Voyage i20 ●電源電圧:85~265V AC、50~60 Hz、自動対応 ●消費電力:通常 20W、スタンバイ 0.5W(自動スタンバイ 30分後) ●サイズ:430W×80H×350Dmm ●質量:6.8kg ●取り扱い:(株)ハイ・ファイ・ジャパン

**BEST HiFi
Components**

2021 SPRING

CREEK Voyage i20

プリメインアンプ
¥640,000(税別)

Specifications

<Voyage i20> ●出力(@1% THD):120W/ch(8Ω)、240W/ch(4Ω)、480W/ch(2Ω) ●最大供給電力:±26A/0.5Ω 100ms ●THD + Noise: <0.002%(20Hz~20kHz@ 2/3負荷8Ω) ●SN比:>102dB ●周波数特性:1Hz~100kHz ±2dB ●パワーアンプ利得:33.4dB(×47) ●DCオフセット:<±5mV ●クロストーク:-80dB/1kHz ●プリアンプ利得:0dB(×1) default ●プリアンプ利得:3dB、6dB、9dB、12dB ●入力感度:659mV(120W/8Ω) ●入力インピーダンス:100Ω ●デジタル入力:2×S/PDIF同軸(192kHz, 24bit)、2×TOSLINK光(192kHz, 24bit)、USB class 2(PCM/384kHz, 32bit、DSD 64 & 128、Bluetooth/aptX HD) ●DAC特性:PCM 768kHz、32bit DSD 22.4MHz ●ヘッドフォン出力:6.3mmステレオジャック ●RCバス:IN/IRセンサー、OUT/Voyage CD ●スピーカー出力インピーダンス:<0.02Ω/20Hz~20kHz(ダンピングファクター:>400) ●消費電力:通常 20W、最大 600W、スタンバイ 0.5W(自動スタンバイ 30分後) ●サイズ:430W×80H×350Dmm ●質量:9kg ●取り扱い:(株)ハイ・ファイ・ジャパン

Profile | 英国の老舗ブランドCREEK(クリーク)から、新シリーズ「Voyage(ヴォヤージュ)」のCDプレーヤーとプリメインアンプが登場した。このシリーズは同ブランドの二代目となるルーク・クリークが開発に参加したもので、今後の同ブランドの方向性を指し示すものとなっている。CDプレーヤーのVoyage CDは、スロットイン式のドライブ・メカを採用。8系統のデジタル入力を装備し、リモコンによるボリューム操作が可能なので、デジタルプリアンプとしても使用することができる。プリメインアンプVoyage i20は、オーディオ用に最適化されたスイッチング電源を採用。DAコンバーターを内蔵しており、USB接続でのPCによるハイレゾ再生も可能である。



●Voyage CD エネルギーたっぷりの 充実した再現

英国クリークからこれまでの方向性を大幅に変更して、新たなオーディオ・スタイルを追求したVoyageシリーズが登場した。

CDプレーヤーとプリメインアンプのコンビネーションだが、どちらにも豊富なデジタル入力搭載されてハイレゾ音源への対応を充実させている。

折角なので、初めに両機別々に紹介することにした。

Voyage CDはCDプレーヤーだが、光/同軸S/PDIFとUSB Class2を装備。USBレシーバーはXMO S製とし、オリジナルのファームウェアで駆動する。またDACには旭化成の32ビットAKM4493EQを搭載。アナログ出力にはTIC社製OPA2134を2個使用し、バッファードとしている。フィルタにはWIMA製ポリプロピレン・コンデンサーとMELEF製表面実装型抵抗を採用。電源は独自の開発スイッチング電源である。

にじみや曖昧さを排した明確な再現性で、質感は切れがよくハイスピードな立ち上がりを見せる。余韻が豊富で澄んでいるのもいつもながらのクリークらしさだが、本機ではそれがいっそう密度の高い芯の詰まったものとなっている。ピアノはどこにも偏りのない極めてオーソドックスな音調で、タッチの肉質感と余韻の透明度がちょうどいいバランスを保っている。低音部も重苦しく膨らむことはなく、一音一音が丁寧に把握されてニュアンスに富む。ことに高域は繊細で煌めくような響きが美しい。室内楽は輪郭をシャープに描きながら、エネルギーたっぷりの充実した再現を展開する。弦楽器の粘りと艶、ピアノの肉質感などはほぼ実際に鳴っている楽器の音そのままと言ってよく、立ち上がりが速いため彫りが深く表現がダイナミックだ。

オーケストラも瞬発力に富んで峻烈な再現だ。弦楽器もティンパニーも切れが非常によく、金管楽器の強靭さも加わって目の覚めるような鮮やかさを引き出している。解像度が高く、楽器それぞれがくつきり分離しているため、どの音も高度にシャープなのである。

ジャズはそうした強靭さや峻烈

Details



Voyage i20もCDプレーヤー同様中央にディスプレイを置いたデザインを採用



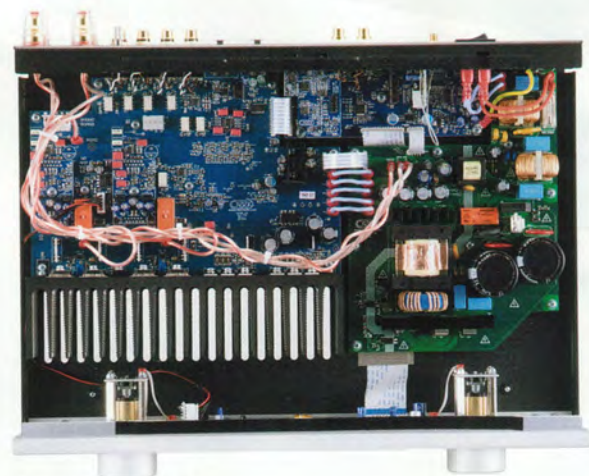
Voyage CDはスロットイン方式のドライブを採用



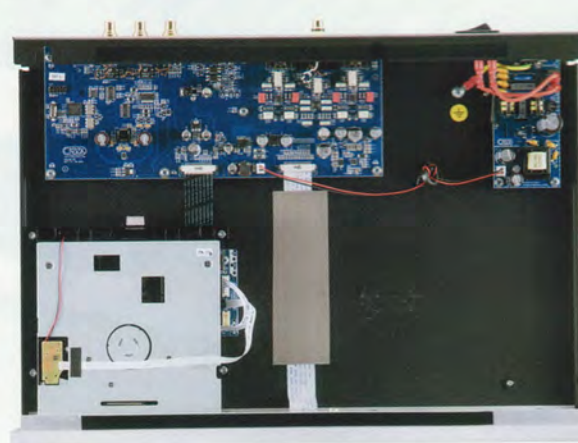
Voyage i20のアナログ入力端子はRCA×3とXLR×1。スピーカー出力は1系統。デジタル入力にはRCA同軸と光TOS各2系統とUSB Type Bを1系統さらにBluetoothにも対応。設定により、プリアンプ部をバイパスして、パワーアンプとして使用することもできる



Voyage CDのアナログ出力端子はRCAとXLR各1系統。デジタル入力にはRCA同軸と光TOS各2系統とUSB Type Bを1系統持つ。デジタル出力はRCA同軸と光TOS各1系統。VARIABLE OUTPUTスイッチをONにすると、リモコンでのボリューム調整が可能となる



Voyage i20の内部



Voyage CDの内部



Voyage i20はオプションのフォノボードSequel-mk4(¥35,000/税別)を内部に装着することで、アナログ再生に対応する



Voyage CDとVoyage i20のブラックモデルは受注生産となり、価格はそれぞれ¥15,000アップとなる



両モデルは共通のリモコンで操作することができる

スマートな外観とは裏腹に強靱な力を備えている
これこそクリークの真骨頂
思わず拍手したくなるような懐の深さを感じる

さがバランスよく備わり、躍動的で寛いだ鳴り方をする。粒立ちがくつきりしているうえにエネルギーがよく乗って、どの楽器も楽器々とした出方をするのである。音場もほぐれて広々と届託がない。

● Voyage i20
**歪みを感じさせない
精密な音調**

プリメインアンプ Voyage i20は、技術的にも最新の装備が満載された注目のプリメインアンプである。

やはりDAコンバーターを搭載し、光/同軸S/PDIFとUSB入力を備える。USBはClass 2とBluetooth/AptX HDに対応。PCM384kHz 32ビット、DSD128まで再生が可能である。

アナログ入力はXLRバランス1系統を備え、ボリュームにはMUSES電子ボリュームを搭載。オプションで同社のSequence

Mk4ボードを内蔵できるほか、ヘッドフォン出力も装備している。パワーアンプ部は出力にサンケイン製STD03トランジスタを採用。独自のクラスG方式で、入出力に応じてバイアスを瞬時に切り替える効率的な動作を行う。またドライバーにはMOSFETをマルチで使用し、強力な駆動力を得ている。さらに電源は新たに開発されたスイッチング電源で、1500Wの容量を確保。これによって電源の電圧や品位に関わらず、8Ωで120W/2ch、以下インピーダンスが半減する度に正確に倍加する驚異的なパワー・リニアリティを得ている。

響きが澄んでノイズや歪みを感じさせない精密な音調を引き出している。静かだが力感も十分に音の凹凸が余裕のあるエネルギーで描かれる。

ピアノは静寂感に富んでひっそりとした出方をするが、その中に

明滅するニュアンスがきめ細かく、表情がいたって繊細緻密だ。荒いところが一つもなく、深々とした表現がしつとりと展開されている。室内楽は当たりがよく、ヴァイオリンやチェロの艶やかさを華美に陥らないような細かな変化を持たせながら描き出している。ピアノのタッチを粒立ちがよく、アンサンブルが丁寧に繰り広げられている。求心的な鳴り方である。

オーケストラはハイスピードで瞬発力に富み、濁りのない新鮮な音色が力強く炸裂する。歪みっぽさがないためうるさくなることなく、大音量になってもあかるさが失われることはない。響きが伸びやかで、ダイナミズムの起伏が滑らかなのも特質と言える。

**静かで音数が多い
表情の豊かな鳴り方**

最後にCDプレーヤーとアンプを組み合わせて聴いてみたい。

透明な響きに彩られた奥行き、深い再現が得られる。静かで音数が多く、表情の豊かな鳴り方だ。ピアノはどの帯域にもエネルギーがよく乗り、低音部は量感にも不足がなく高域は余韻が瑞々しい。また室内楽はバランスが落ちていて腰が据わり、切れのいい起伏が躍動感に溢れた音楽を描き出す。

オーケストラはダイナミックでスケールが大きく、ジャズも充実感が高い。大音量を必要とするこうしたソースでも、その駆動力が遺憾なく発揮されるのを実感する。スマートな外観とは裏腹に、強靱な力を備えていることがよく分かるのである。これこそクリークの真骨頂。思わず拍手したくなるような懐の深さを感じる。

CDプレーヤーとアンプ。必ずしもセットで使う必要はなく、フレキシブルにシステムが構築できる。そこが新しいスタイルである。

試聴音源



- ① [CD] 『ショパン:バラード&スケルツォ』
三浦友理枝 (avex-CLASSICS / AVCL-25964-5)
- ② [CD] 『モンテヴェルディ マドリガーレ集 第5巻』
ラ・フォンテヴェルデ (アルテ・デラルコ / ADJ-058)
- ③ [CD] 『Jubilation』
八城邦義プロジェクト (WOODY CREEK / CD-1008)
- ④ [CD] 『ベートーヴェン/交響曲第3番(英雄)』
朝比奈隆指揮、新日本フィルハーモニー交響楽団 (フォンテック / FOCD-9781)

CREEK

VOYAGE SERIES

Creek has made an excellent entry into the premium class.



Voyage CD - CD Player + DAC

¥350,000/税別

Voyage i20 - Integrated Amplifier + DAC

¥640,000/税別

Creek Audio

Proudly designed in the U.K. and made in Europe.

株式会社ハイ・ファイ・ジャパン 〒102-0075 東京都千代田区三番町1-8 tel: 03-3288-5231 fax: 03-3288-5233

www.creekaudio.com / www.hifijapan.co.jp